

環境・経済・社会に好循環をもたらす「ESG投資」とは？

ここ最近、ニュースなどで「脱炭素」というキーワードを目にすることが多くなってきました。企業や国家による環境問題への取り組みが活発化している現れなのですが、こうした社会の流れに深く関係しているのが「ESG」という考え方です。

ESGとは「E」=Environment（環境）、「S」=Social（社会）、「G」=Governance（ガバナンス=企業統治）を指していて、それぞれ次のような意味を持っています。



1. 「E」（環境）

温室効果ガス排出量の削減や再生可能エネルギーの活用など、環境問題を解決することを指す。豊かな環境なくして、豊かな経済活動は成立しないという考え方。

2. 「S」（社会）

労働環境の改善、ジェンダー格差やあらゆる差別の撤廃など、社会問題を解決することを指す。社会問題の解決を目指すことが、持続的な経済成長に欠かせないという考え方。

3. 「G」（ガバナンス）

情報開示の透明性や、取締役会の構成、報酬体系などの企業統治を指す。ガバナンスが効いている企業は不祥事や不正問題が起こりにくく、社会的信用の低下や競争力・収益力低下のリスクを抑えることができる。

こうしたESGに積極的に取り組む企業こそが持続的に成長できることから、近年ではESG評価の高い企業に投資する「ESG投資」が注目を集めています。ESG投資の重要性を発信している夫馬賢治さんは、次のように話します。

「ESG投資」とは、リスクを抑えた長期的運用が期待できる投資法です。ESG投資が増えると、企業は投資家からの評価を高めるために、より積極的にESG観点での長期的な競争力強化に事業投資できるようになります。すると、企業の評価や株価が高まって投資家はリターンを享受することができ、同時に環境保護や人権保護などにもつながります。ESG投資は、環境、社会、経済にさまざまな好循環を生むしくみなのです。」（夫馬さん）

こうしたESG投資への関心の高まりを背景に、個人向けのESG投資信託も急増しているそうです。ESG投資の第一歩として、チェックしてみてください。

<国内株式型>

1. 結い2101（鎌倉投信）

社員とその家族、取引先、顧客・消費者、地域社会、自然・環境、株主等、すべてのステークホルダー（利害関係者）を大切にしながら成長を目指す企業に投資できる。

2. 女性活躍応援ファンド（大和アセットマネジメント）

女性の活躍により成長が期待される企業に投資できる。

3. ニッセイ健康応援ファンド（ニッセイアセットマネジメント）

健康関連産業や、健康への貢献につながる企業理念・哲学を持つ企業で、中長期的に成長が期待できる企業に投資できる。

4. NZAM上場投信 S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数（農林中金全共連アセットマネジメント）

同業界の中で売上高当たりの温室効果ガス排出量が相対的に少ない企業を中心に投資できる。

<国際株式型>

1. グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド（為替ヘッジなし）（アセットマネジメントOne）

持続可能な競争優位性を有し、高い利益成長が期待される企業のうち、ESG評価の観点などから企業価値の向上が期待できる企業に投資できる。

2. 野村ブラックロック循環経済関連株投信Bコース（為替ヘッジなし）（野村アセットマネジメント）

サーキュラー・エコノミー（循環経済=製品を生産・消費後にその資源を再利用して循環させ、廃棄物を最小限化する経済システム）に関連する企業に投資できる。

3. 世界インパクト投資ファンド（三井住友DSアセットマネジメント）

地球環境や世界の社会的課題に着目し、事業を急成長させる可能性がある企業に投資できる。

“経済的利益”と“心地いい社会づくり”を両立させることができる、ESG投資。豊かな未来のための備えとして、欠かせない考え方となりそうです。

監修 夫馬賢治さん

株式会社ニューラル CEO。サステナビリティ経営・ESG投資アドバイザー会社を2013年に創業し現職。東証一部上場企業や大手金融機関をクライアントに持つ。国連責任投資原則（PRI）署名機関。ニュースサイト「Sustainable Japan」編集長。ハーバード大学大学院リベラルアーツ（サステナビリティ専攻）修士課程修了。サンダーバードグローバル経営大学院MBA課程修了。東京大学教養学部（国際関係論専攻）卒。著書に『超入門カーボンニュートラル』（講談社+α新書）『データでわかる 2030年 地球のすがた』（日本経済新聞出版）、『ESG思考』（講談社+α新書）等。

<http://neural.co.jp/>